

# 部宅帰 第二部 道 藤 賴 道 佐

学校名：岐阜県立池田高等学校  
 題名：第三帰宅部エース佐藤頼道  
 作者：西野 勇仁

## 【登場人物】

橋田メロス 第一帰宅部エース。  
 竹馬トモロヲ 第一帰宅部。  
 佐藤頼道 第二帰宅部エース。  
 山本撫子 第二帰宅部。  
 浅木夢 第二帰宅部。  
 道端草田男 第二帰宅部影のエース。  
 シヤオメイ 第二帰宅部影のエース。  
 祇園京子 第二帰宅部影のエース。  
 名栗太郎 第二帰宅部影のエース。  
 石丸乃子 第二帰宅部影のエース。  
 吉井祥子 第二帰宅部影のエース。  
 猿飛きすけ 第二帰宅部。  
 熊沢紋次郎 第二帰宅部。  
 速見俊一 第二帰宅部。  
 囃マイク 第二帰宅部。  
 中西真中 第二帰宅部。  
 スフィンクス 第二帰宅部。  
 棟梁 謎の棟梁。  
 一派 棟梁の一派。  
 マネキンリーダー マネキン達のリーダー。  
 他

## 【作者連絡先】

〒五〇一―一七八  
 岐阜県岐阜市上西郷二丁目一四九番地一〇  
 西野 勇仁 (090-2343-5886)



真中 見てください！木を切っているんですよ！？  
撫子 そうだね。

真中 おかしくないですか！？学校で…、勝手に木を切ってるんですよ！？この緑豊かなカブ高の、自然破壊をしているんですよ！？

撫子 あれは買って来た、  
真中 しかもその切った木を！

名栗 太郎が現れて、嬉々として木を殴る。

真中 うおらあ！しゃあ！うおらああ！しゃあ！

真中 …殴ってるんですよ！？

撫子 んー、殴っているっていうかあれは、  
真中 それにアレ！

吉井祥子が現れ、狂乱のまま布を裂く。

祥子 あーっはっはっはっはっは！ちくちくちくちく。あーっはっは  
真中 つはっはっは！ちくちくちくちく。

真中 布を裂いては縫い合わせ…、布を裂いては縫い合わせ…！あれは  
撫子 常軌を逸します！

真中 おかしいな。私の目に映る姿とは…、どうやら違うみたいね。  
真中 じゃあアレ！

祇園京子が現れ、頭を振り乱しながら音楽を奏でる。

京子 ♪ベイベーベイベー、ベイベーベイベー、ベイベーベイベー  
撫子 ンー！（ハードロック）♪

真中 音楽を垂れ流しているんですよ！？  
撫子 垂れ流すっていう表現がもうね。

真中 しかもハードロック！超反骨精神！  
撫子 あなた大丈夫？  
真中 そしてアレ！

草田男が現れて、流麗に俳句を詠む。

草田男

真中 韻律を操り紡ぐ物語  
撫子 …俳句を詠んでるんですよ！？

真中 俳句だったかな！？  
撫子 おかしくないですか！？奥の細道結びの地は隣の街ですよ！？  
真中 これは我が池田町に対する冒瀆だと思えます！

撫子 それは無理があるよ。  
真中 極めつけはアレ！

シヤオメイが現れる。

真中 その姿には後光が差している。

真中 後光が差してるんですよ！？  
撫子 差してるかなあ。

真中 謎です！謎過ぎます第三帰宅部！  
撫子 謎かなあ。

真中 だいたい帰宅部ですよ！？何でまだ帰らないんですか！  
撫子 私に言われても。

真中 帰宅部ですよ！？帰宅する部ですよ！？バイトしたり、アベック  
撫子 でいちやいや帰ったり、そういうのが帰宅部ですよ！？  
真中 アベック？

真中 それが全然帰らないで、木を切ったり、音楽を垂れ流したりして  
撫子 るんですよ！？バイトしたり、アベックでいちやいやしたりし  
真中 てないんですよ？

真中 アベックが気になる、  
撫子 アベックはどうでもいいんですよ！！第三帰宅部帰宅するしな  
真中 いの話ですよ！！

真中 ごめん。  
撫子 しないよ？

真中 え！？  
撫子 第三帰宅部は帰宅しないよ？

真中 え！？  
撫子 第三帰宅部はアドベンチャーだからね。

真中 え！？  
撫子 え！？

真中 第三帰宅部はアドベンチャーだからね。  
草田男 え！？

真中 夢が現れて。

夢  
真中  
第三帰宅部

アドベンチャータイム!!  
誰!?  
はい。

大量の第三帰宅部達が現れて、パレードを形成していく。

真中  
撫子  
真中

何何何!?! 何ですかこれ!  
アドベンチャータイムだって。  
何ですかそれ!?!

第三帰宅部員達が真中を嬉々として追い始める。  
真中、逃げるように走り出す。

真中

もう一度問います。第三帰宅部って…、何者なんですか——  
—!?!

### #3 万緑の木々や如何なるドラマ呼ぶ

どこからともなく、ジャズ。  
突如、照明は煌びやかに。

草田男

第一帰宅部は「速さ」を競う。

第三帰宅部員達が、第一帰宅部として、速さを競って帰宅する。

草田男

第二帰宅部は「精度」を競う。

第二帰宅部員達が、第二帰宅部として、精度を競って帰宅する。  
第三帰宅部影のエース達が舞台には残る。

草田男  
影のエース達

第三帰宅部は……。  
「アドベンチャー」。

真中  
草田男  
名栗  
シヤオ  
京子  
真中  
草田男  
影のエース達  
真中  
草田男  
影のエース達  
真中  
京子  
真中  
京子  
シヤオ  
真中  
名栗  
乃子  
名・乃  
真中  
祥子  
真中  
草田男  
影のエース達  
真中  
祥子  
シヤオ  
乃子  
草田男  
京子

真中、立ち止まって。

アドベンチャー!?!  
奇妙奇天烈奇々怪々。  
寄り道脇道何のその。  
追い求めるはアドベンチャー!  
この世の全ては、

「冒険の扉を開く鍵とやらん」。  
そう…、帰宅は、「ドラマ」だ。

…あなた方は一体!

道端草田男。人呼んで、第三帰宅部影のエース。

影の!?!

道端の草さえドラマに変える。「万緑の木々や如何なるドラマ呼ぶ」。

人は私をこう呼ぶわ! 第三帰宅部影のエース、祇園京子。

あなたも影のエース!?!

ピンポン。

我亦是(まがもぶじ)! 影のエース、シヤオメイ!

影のエースが3人目!

名栗太郎!

石丸乃子!

同じく、影のエース。

影のエース多くないですか!?!

ファッションリーダー石井祥子。影のエース争い、参加するわ!

ちよつと待っててください! 一体、誰が、「本当のエース」なんですか?

本当のエース? そりゃあもちろん…。

佐藤頼道。

…ここで来たかあ!

影のエースとは何者か。佐藤頼道とは何者か。

多くの謎を残しつつ、第三帰宅部は今日も行く!

次週、「第三帰宅部エース佐藤頼道」、第4話!

「嵐来て また阻まれる 帰宅かな」

あなたを待ってるわ。アドベンチャーが…、ね!

真中

倒置法！！

影のエース達 消える。

真中

消えた！？…待ってください！何も解決してません！佐藤頼道って誰ですか！第二帰宅部って何なんですか！一体…、何者なんですか——！？

真中、第二帰宅部を求めて走り出す。  
音楽、照明、共に消えていつて。

#### #4 嵐来て また阻まれる 帰宅かな

雨音と雷鳴と共に、第二帰宅部達がやって来る。  
※この時、真中はまだ第二帰宅部員ではない。

乱雲立ち込み横殴りの風。雨屋根を打ち遠く稲光。これは嵐の予感です。これは嵐の予感です。ハローハローこんにちは。波浪警報発令中。ハローナマステニーハオジャンボ。巨大台風接近中。波立つ水面、逃げる水馬。水馬赤いはこれ如何。いかなるドラマの幕開けか。いかなるドラマの幕開けか！

雷鳴と、雨音。

やってくるメロスと、待ち構えていた草田男。

嵐来て また阻まれる 帰宅かな

：草田男。

怪訝な顔ね。

どうなっている。

何度でも繰り返す。それがドラマというものよ。

奇怪な真似を。そこをのけ。

のかない。

ならば勝手に帰るのみ。

草田男  
メロス  
草田男  
メロス  
草田男  
メロス

草田男

メロス  
草田男

メロス

メロス

マイク

速見

マイク

速見

マイク

速見

マイク

速見

マイク

速見

マイク

ではその帰宅、阻むのみ。

…何故お前らは、俺の帰宅の邪魔をする。

その言葉返すわ。何故貴方はそれほどまでに、帰宅しようとしているの？

：決まっている。これが、俺の戦い方だからだ。

妖しくも疾走する音楽。

突如可視化した第一帰宅部の集団。

帰宅の速さを競う第一帰宅部！俺はその不動のエース、橋田メロス！嵐がどうした！帰宅禁止令がどうした！嵐ごときに俺達が屈すると思うなよ！俺達は何者にも縛られやしない！俺達は何者にも負けやしない！何故なら…、帰るからだ！俺達は帰る。すぐに帰る！真っ先に帰る！止められるものなら…、止めてみな。

メロスが走り出したのを引き金に、全員走りだす。

マイク、第一帰宅部を止めようと立ちはたかる。

う、うわああああ！！

マイク、跳ね飛ばされる。

速見がマイクを華麗に受け止める。

おいマイク、大丈夫か？

あ、ありがとうございます。

第一帰宅部のやつら、本気のようにだな。

帰宅禁止令をまるで無視するなんて。

あいつらにもプライドがあるのさ。

プライド？

どんな状況でも一目散に帰宅する、第一帰宅部としてのプライドがな。

そんなの…、プライドなんかじゃない！

だから…、俺たちが教えてやろう。放課後の楽しみ方をな。

速見先輩！

速見 俺たちは第三帰宅部。どんな状況もアドベンチャーへと変えるんだ。

マイク

はい！

速見

マイク、お前の実況、楽しみにしてるぞ？

マイク

はい！任せてください！！

速見 じゃあな！

速見が駆け出すと、歓声上がる。

速見、第一帰宅部の集団に追いついていく。

マイク

火蓋は切って落とされた！嵐吹く中視界は最悪！司会は最高！  
唯マイクがお届けいたしまーす！さーあ、駆け抜けるはこの男！  
持ち前の身体能力でどんなアドベンチャーもお手の物！第三帰宅部トリックスター！速見俊一——！！

速見

はっはっは——！！フェイント、フェイント、からの、フェイント——！！

マイク

変幻自在のフェイントが、見る者を魅了するッ！！ああっ！そしてここでカズダンス！カズダンスだ——！！世代が違うぞ速見俊一——！！

第一帰宅部員数名、カズダンスに見惚れて目を回し捕獲される。

速見 アイラブ、ゴン中山。

マイク

関係な——い！！だがしかしこの愛すべき無駄！これこそが第三帰宅部の醍醐味だよ、こんちくしょ——う！！

メロスとトモロヲが現れる。

メロス

ふっ、お前らが無駄なことをしている間に、俺たちは脱出させてもらうさー！

速見

何！？

トモロヲ

お先に失礼しますよ、先輩。

メロス

トモロヲ！

トモロヲ

おう！

メロスとトモロヲ、天地自在に駆け抜ける。

マイク

Woowooooo!! Wonderful!...

トモロヲ

道無き道こそ、我らが近道！

メロス

最短ルートを進むのみ！

速見

くそっ！

速見、脱落。

メロス

よし！あとは正門まで一直線！

トモロヲ

ああ！この帰宅、もらった！！

猿飛

甘いねえ！

メロス

何！？

猿飛が現れ、メロスとトモロヲをアドベンチャーに引きずり込む。同時に、名栗と乃子が現れて、突如舞台上にプロレスリングを築き上げる。

名栗

レディイイ！

乃子

ファイッ！！

京子

カーン（ゴングの音）！

何故かプロレス風アドベンチャーが始まる。

マイク

第三帰宅部にこの男あり！神出鬼没のゲス野郎！猿飛きすけの登場だ——！！

猿飛

帰宅はさせないよお。そして。

熊沢、リングサイドから現れてリングへ上がる。

熊沢

僕もいますよー！

マイク

隠しきれないその巨体！気付いていたともその巨体！気は優しくて力持ち！その名も、熊沢紋次郎！

熊沢

あいやしばらく——！！

激しい攻防。

マイク

さーあ、デッドヒートする第一帰宅部と第二帰宅部の争い！ 正門まではあとわずか！！ 果たして、どうなるのかああ！！

トモロヲ

やばいぞメロス、このままじゃ！

メロス

トモロヲ、すまない！

トモロヲ

えっ？

メロス

何かを成し遂げるには大いなる犠牲が必要なんだ。

トモロヲ

えっ！？

メロス

俺とお前、どっちかが犠牲になるしかないんだ！

トモロヲ

じゃあお前だな！

メロス

すまない、俺には結婚を控えた妹がいるんだ。※2

トモロヲ

嘘つけ！

メロス

すまない！

メロスがトモロヲを突き飛ばす。

トモロヲ、猿飛・熊沢を巻き込み、ドロップアウト。

同時にリングも砕け散り、メロスはアドベンチャーを脱出する。

マイク

あああつと！！ 猿飛・熊沢を巻き込んで、第一帰宅部トモロヲがクラッシュ！！ 第一帰宅部のコンビネーションプレイ(?)で、一気にメロスが単身躍り出たああ！！

メロス

すまない、トモロヲ！（満面の笑み）

マイク

邪知暴虐だああ！！ 第一帰宅部メロス、何て邪知暴虐なんだああ！！

マイク、振り切られる。

メロス

うおおおおおお！！

鳴り止む音楽。

メロスの動き、スローモーションになって。

メロス

俺は走る。帰宅のために、走るのだ。第一帰宅部として、一人の

夢

メロス

人間として、俺は走るのだ。立ち止まることは出来ない。帰るのだ。帰りたい。帰るのだ！ 帰りたい！ 帰るのだ！ 帰りたい！！ 帰る！！ 帰りたい！！ 帰る！！ 帰りたい！！ 帰る！！！！ 夢が現れて。

帰っちゃうの？

……。

ゆっくり振り返り、目が合うメロスと夢。

まるで、時が止まったよう。

物語は、ここから始まるのに。

……誰ですか。

浅木夢。：放課後に、物語は始まるのに。

夢

メロス

メロスが走り去る。

撫子が現れ、去り際のメロスと擦れ違う。

撫子、メロスを目で追って。

## #5 始まりはあの日の二人の帰宅願望

：水兵リーベ、僕の船。

助動詞活用、不等式。

集団生活、団体行動。

校歌斉唱、シャトルラン。

夢に希望に将来未来。

思想矯正、ネガティブ禁止。

クラスLINEに強制加入。

自撮りのアイコン、つけまつげ。

間違いだらけの自己主張。

愛想笑いのアイロニー。

学校生活楽しくて。

撫子

夢

撫子

夢

撫子

夢

撫子

夢

撫子

夢

撫子

夢  
撫子

吐き気催す昼休み。  
帰りたいなんてこの口が、零してみたのは2年前。山本撫子高校1年、入学わずか5日目のこと。零れた言葉は昼下がりに、5限数学白河夜船、他の生徒には届かない、秘密の言葉の…、はずだった。

夢

帰りたいなんて言葉が、風に乗って、聞こえてきましたら、そこから始まる物語。振り向く私。

夢・撫子

目が合う私。

夢

馬が合った私達。

夢

山本撫子。

夢

浅木夢。

夢

以心。

夢

伝心。

夢

ツー。

夢

カー。

夢

阿。

夢

咩。

夢

シンクロ、新劇、新派、アングラ。

夢

暗黒舞踏に、フラメンコ！

夢

二人の間には、不思議なリズムが生まれている。

夢

そのリズムに引き寄せられるように、

夢

一人、また一人と第三帰宅の有志が集い来る。

夢

そして何時の間にか謎のパレードを形成していく。

夢  
草田男

「今宵は月が綺麗です。」  
なんて歯の浮く台詞もお手の物。

夢

夢も現も過去も未来も、  
変幻自在に旅をする！

夢

シルクロードもミルキーウェイも、ブロードウェイも夢じゃない。

夢

踊り帰ればアドベンチャー！？

夢

愉快なドラマの。

夢

幕開けだあー！

夢

夢、多勢となった第三帰宅部を率いて去る。

夢

いつの間にか加わっていた真中。

夢

舞台には、真中と撫子を取り残されている。

夢

撫子先輩…、何ですか！？今の！

夢

パレード。

夢

何ですか、パレードって！

夢

何って、

夢

おかしくないですか！？パレード！おかしくないですか！？

夢

参加してたよね？

夢

楽しかった？

夢

…楽しかったああ！（悔しそうに）

夢

じゃあ、第三帰宅部入る？

夢

入りたい…、はい！？

夢

人生の寄り道「第三帰宅部」。今度見学においてよ。

夢

えっ？

夢

案内するから！

夢

…どうして先輩が、案内するんですか！？

夢

だって私、第三帰宅部だよ？

夢

ん！？

夢

脳天気なスカと共に、パレードの一団が現れる。

夢

一名様、ご案内ーいー！

夢

はい、喜んでー！！

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード

夢

パレード



真中

待って！待って、待って、待って、待って！待って！！待って  
つて——！！

メロス

：何？

数多くの第三帰宅部達が姿を現す。

真中も巻き込んで、一団は更に大きくうねる。  
うねり、渦巻く一団は、まるで竜のように見える。

竜の鳴き声が、聞こえた気がする。

嵐の立ち位置についた第二帰宅部を見る真中。

真中、最後は自分の意志で第三帰宅部に参加する。

そのまま音楽は消えていき、照明は変化する。

第三帰宅部によって世界が作られていく。

先ほどまでとは打って変わって、凜とした雰囲気醸し出す第三  
帰宅部。

トモロヲ

おう！

トモロヲが飛び出して。

メロスとトモロヲが走り出したのを引き金に、全員走り出す。  
マイクと速見、飛び出して。

夢  
撫子

これはまさしく嵐です…。帰宅禁止の嵐です……！

ハローハロー こんにちは。波浪警報発令中。

ハローナマステ ニーハオジャンボ。巨大台風接近中！

波立つ水面、逃げる水馬！

水馬赤いはこれ如何！

いかなるドラマがそこにある。いかなるドラマが、……そこにある！

マイク

三度、帰宅の幕は上がる！！前説を担当するのはこの我々！生  
きる拡声器こと、囃マイクと！千のギャグを持つ男！第二帰宅  
部の飛び道具、速見俊一——！

速見

はっはっは——！（何か勢いだけの一発芸をする。）

マイク

ああっ！！一発芸——！！ここで謎の一発芸——！！しかも滑った  
ぞ、速見俊一——！！

速見

アイラブ、ゴン中山。

マイク

二回言えは良いってもんじゃな——い！だがしかしこの愛  
すべき無駄！これこそが第二帰宅部の醍醐味だよこんちくしょ  
——う——！！

## #6 君帰る帰宅に秘めた胸の内

やってくるメロスと、待ち構えていた草田男。  
妖しくも疾走する音楽。

君帰る帰宅に秘めた胸の内

：草田男。

言ったでしょう？ 何度でも繰り返すと。

ならば何度でも振り切つてやるさ。

振り切る？ 「逃げる」の間違いでしょ？

メロス

メロスとトモロヲが現れる。

速見

ふっ、お前らが無駄なことをしている間に、俺たちは脱出させて  
もらうさ！

トモロヲ

何！？

メロス

お先に失礼しますよ、先輩。

トモロヲ

おう！

草田男  
メロス  
草田男

メロスとトモロヲ、天地自在に駆け抜ける。

マイク

Wooooooooo!! Wonderful!!!

トモロヲ

道無き道こそ、我らが近道!

メロス

最短ルートを進むのみ!

速見

くそっ!

速見、脱落。

メロス

よし! あとは正門まで一直線!

トモロヲ

ああ! この帰宅、もらった!!!

猿飛、熊沢現れ、メロスとトモロヲの前に立ちほだかる。

猿飛

甘いね。

メロス

何!?

猿飛、トモロヲを捕まえる。

トモロヲ

うわあ!!!

第三帰宅部達が現れ、突如バイクとなる。

何故かバイクレース風アドベンチャーが始まる。

メロス

トモロヲ!?

猿飛

こいつを解放して欲しければ、大人しく降伏するんだな!

メロス

何!?

第三帰宅部にこの男達あり! 悪役(ヒール)の似合う二人組!!!  
出捌け自在のゲス野郎! 猿飛きすけと熊沢紋次郎の登場だ!

猿飛

帰宅はさせないよお!

熊沢

げへへへへへ!

マイク

ゲスの極みだ!!!

熊沢

返してほしくば、大人しく降伏しろ!

トモロヲ

メロス!

メロス

断る!

猿・熊・マ・ト

な!

トモロヲ

いや、そうだ。こんな奴らの言うことを聞いちゃダメだ!

猿飛

もう一度言う! メロス! お前の親友、竹馬トモロヲは預かった!

熊沢

返してほしくば、大人しく降伏しろ!

トモロヲ

メロス!

メロス

断る!

猿・熊・マ・ト

な!

トモロヲ

いや、そうだ。メロス! 俺に構わずに先に行け!

メロス

ありがとう! もちろんだ!

猿・熊・マ・ト

じゃあな! トモロヲ!

メロス

メロス!

トモロヲ

ん?

メロス

あ、いや…。頑張れ!

トモロヲ

おう!

メロス

な、な、なんてワガママなんだ!!!

マイク

トモロヲ、猿飛、熊沢、脱落。

トモロヲ、猿飛、熊沢、脱落。

メロス

卑怯者と呼ばれようと、俺は帰宅する!!!

マイク

邪知暴虐だああ!!! 第一帰宅部メロス、何て邪知暴虐なんだあ

あ!

マイク、振り切られる。

うおおおおおおお!!!

鳴り止む音楽。

メロスの動き、スローモーションになって。

俺は走る。何故走るのか。帰宅のために、走るのだ。第一帰宅部として、否! 一人の人間として、俺は走るのだ。立ち止まること

は出来ない。帰るのだ。帰るしかないのだ。俺が帰るしかないのだ！俺が帰らなければならぬのだ！帰りたくて帰るのではないのだ！帰らざるを得ないのだ！！帰るより他にないのだ！！帰らなければ……、抗えないのだ。

雷鳴。

## #7 その男 虎か狼か それとも蛙

突如、虎が顕現し、吠える。

頼道が、正門の上に仁王立ちしている。  
嵐の中対峙するメロスと頼道。

頼道

メロス

頼道

メロス

前門の虎。後門の狼。そして、正門の頼道。

……佐藤頼道！やはりお前が立ちほだかるか！

お前の事だ、正門から堂々と突破すると思つたよ。

泊（止）められるものなら泊めてみる。俺は決して泊まりはしない。俺の帰宅は！止まらない！！

雷鳴。

メロスが正門の上に立ち、並び立つ両雄。

頼道

メロス

頼道

メロス

頼道

メロス

メロス、早く帰って一体何になる。共に放課後を生きろ！

俺は帰る！

メロス！……そんなに学校が嫌いか。

……そんな理由じゃ無い！

メロス。俺とお前は似たもの同士だ。

馬鹿を言うな！俺は、誇り高き第一帰宅部。最も「時」を大切に

する部活！日本人は時間を守る？そんなの嘘だ、まやかした！

この世の中を見ろ！大人達を見ろ！定時で帰宅は夢のまた夢。

サービス残業雨あられ。これが現代日本の姿よ。労働者達は涙を

流し、ブラック社長がほくそ笑む！働けど働けど搾取され、社会

の歯車として生きるのみ！こんな世界で良いか、否。時間を守ら

ぬ日本人に、一人警鐘を鳴らすため、俺は帰宅をし続ける！帰宅部筆頭第一帰宅部。俺はその不動のエース、橋田メロス！いかなる障害が立ちほだかろうと、誰よりも早く帰宅する！頼道、お前に俺の信念が越えられるか！お前に、帰宅部としての誇りはあるのか！

雷鳴。

メロス……、やけに饒舌じゃないか。

……何が言いたい。

俺が聞きたいのは、建前なんかじゃない。

分かったような口をきくなああ！

……分かるさ。俺とお前は似たもの同士。

ふざけるなあ！

……帰宅部末席第三帰宅部。帰宅部にして帰宅部にあらず。されば

帰宅部としての誇りなど、持ち合わせてはいない。

……何？

メロス、放課後にはドラマがある。涙が……。夢が……。希望が、辛

さが。苦しみ、喜び、解放がある！放課後こそは、いや……、

放課後だけは、俺達の時間なんだ！

一緒にするな。俺とお前らとは違う！

違うじゃない……メロス、放課後に俺を探せ。

何？

放課後に……、ドラマを探せ！

……。

この嵐は過ぎ去る！メロス！放課後がお前を待っている！そ

して……、お前が放課後を待っているんだ！

…………放課後は、待つてなどいない。少なくとも……俺のこ

は、誰も待つてなどいない……！だから俺も待ちたくない！

メロス。

さらばだ、頼道！

メロス！

……。

俺たちは待つている。

メロス、大きく吠え、そのまま駆け出す。  
その声は、龍の咆哮。  
雷鳴と、より強くなつていく風。  
照明は消えていく。

### #8 君帰り 放課後始まる 龍退治

真中と撫子が走っている。

走り出しました！

そうね。

私は走り出しました！

走ってるね！

これで私は無敵です！

無敵！

何でも出来そうな気がします！

頼もしいわ。

何てだったって、第三帰宅部員ですからね！

頼もしいわ！

どんな敵だつて倒してみせますよ！

じゃあこれ言ってみようか。

え？

武具馬具武具馬具三武具馬具、合わせて武具馬具六武具馬具。

な、何ですか、それ？

さ、言ってみて。

武具馬具武具馬具バブツ…。

無敵じゃなかったね。

くそう。

龍が現れる。

(鳴き声)

え？

竜 撫子先輩、あれは何ですか？  
真中 撫子先輩、あれは龍ね。  
竜 (鳴き声)  
真中 なんだ、龍か。…って、なるかい！  
竜 (鳴き声)  
撫子 ナイスツツコミ！  
真中 ありがとうございます！  
撫子 黙っていたけど、実はこの学校には龍がいるのよ。  
真中 へえー。  
撫子 よし。今日はこの龍を退治しよう！  
真中 はい、退治しましょう！  
撫子 とは言え、今の真中ちゃんの実力では、あの龍は倒せない。  
真中 くそう。  
撫子 と、言うわけで真中ちゃん、修行編に突入よ！  
真中 修行編？  
撫子 この学校に伝わる、伝説の武具を全て集めた時、貴女は龍をも倒す、一人前の第三帰宅部員になることが出来るわ！  
真中 おお！すごい！  
撫子 伝説の武具にはそれぞれ、それを守る番人がいる。覚悟はいい？  
真中 はい！  
撫子 それでは？ いざ！  
真中 アドベンチャー！  
撫子 撫子と真中のアドベンチャーが始まる。

先輩！…ここは！？

音楽室ね！

音楽！

音楽室には音の武具、ギオーンキョ・ウーコが眠っているわ！

おお！

それを守るのは、地獄の番犬ケルベロス。

つまり音楽室は地獄！？

犬が現れる。

真中  
撫子  
真中  
これがケルベロス!?  
これは私の飼っているコーギーね。  
違ったッ!

犬、去る。  
ケルベロスが現れて、吠える。

真中  
撫子  
真中  
こっちだ!  
よし、行くのだ、真中!  
合点承知の助!

(吠える)  
うわあああ!!

大丈夫?

やばいです! 強そうです!

そうだね。

どうしましょう!

こういう時は、夢を呼ぶ。

夢さんを?

夢。

夢が出てくる。

何ー?

さ。自分の口で。

あの、ケルベロスが強そうなんですけど、どうやって倒したらいいでしょう?

ケルベロスは、良い音楽を聴かせると眠るよ!

なるほど! ありがとうございます!

頑張っつね!

夢、去る。

撫子  
真中  
上手くない時は素直に相談する。これが、上達への第一歩よ。  
はい!

撫子  
真中  
撫子  
さあ、良い音楽だつて。  
良い音楽…。やっぱり、RCサクセションとかですかね?  
RC?

真中、RCサクセションの曲を流す。  
ケルベロス、眠る。

撫子  
真中  
撫子  
眠った!  
流石清志郎!  
清志郎?

ギオン・キョ・ウーコ(=京子)が現れる。

よくぞケルベロスを眠らせた。

あれ? あなたは。

私は音の武器、ギオン・キョ・ウーコ。龍を倒す力となるわ。

わあ! 伝説の武器は、生きているんだ!

ストップ!

え?

夢、出てきて。

駄目駄目。ここはもつと、生き生きとした表情が見たいんだから。

はい!

もう一回やってみて。

わあ! 伝説の武器は、生きているんだ!

OK。じゃあ続き。

夢、去る。

厳しいですね。

指摘してもらってるってこと、感謝しようね。

はい!

よし、じゃあ次の武器を手に入れよう!

伝説の武器は一つじゃないんですか?

撫子 ええ。次なる鍵は図書室に眠るクーサ・ターオ。  
真中 クーサ・ターオ！  
撫子 よし、行こう真中！  
真中 合点承知の助！

眠っていたケルベロスは、スフィンクスになる。

図——書室！

真中 クーサ・ターオを守るのは、スフィンクス。  
撫子 スフィンクス！

真中 なぞなぞを仕掛けてくるから要注意よ。  
真中 なぞなぞですか。

スフィンクス 朝は四本足、昼は二本足、夜は三本足の生き物、人間！

真中 は、人間ですが、  
真中 何い！？

スフィンクス パンはパンでも食べられないパン、  
真中 フライパン！

真中 は、フライパンですが、  
真中 くそ。

スフィンクス 池にポツチャンと落ちたのは？  
真中 坊ちゃん！

スフィンクス ……クーサ・ターオを得るが良い。  
真中 ……

クーサ・ターオ（＝草田男）が現れる。

言葉の武具、クーサ・ターオ。力を貸すわ。  
真中 やったあ！

撫子 次なる武具は、被服室に眠る、イー・シヨウ。  
真中 被服室ですね！

龍の鳴き声。

真中 わわわ！  
撫子 龍が怒っている。

真中  
撫子

早く退治して、この国に平和を取り戻すんだ！  
そんな設定だったかしら。でもいいわ！その意気よ！  
真中一行が去り、音楽は消えていく。

## #9 慟哭す学校嫌いの走る君

再び、嵐。

嵐の中、メロスが走っている。

俺は帰る。友を犠牲にしても、帰宅する！第一帰宅部として、否！一人の人間として、俺は帰るのだ。立ち止まることは出来ない。帰るのだ。帰るしかないのだ。俺が帰るしかないのだ！俺が帰らなければならぬのだ！帰りたくて帰るのではないのだ！帰らざるを得ないのだ！！帰るより他にないのだ！！帰らなければ…、抗えないのだ。

トモロロが後方より追いついてくる。

メロス！

…トモロロ！

お前、竹馬の友を犠牲にするなよ。

どうして…。

は？何が。

どうして追いつけた…？

は？何言ってるんだよ。余裕だよ。

…ははっ！それでこそ我が竹馬の友。

…ははっ！そう思えば懐かしいな。小学校の頃も、俺達と一緒に走ってたんだ。

ああ。

…いや、一緒じゃないか。

？

小学校の頃、お前はいつも俺の前を走ってた。

メロス  
トモロロ  
メロス  
トモロロ

メロス  
トモロヲ  
…。  
俺だけじゃない。みんな、お前の後ろを走っていた。誰もお前に追いつけなかった！ 誰もお前を追い越せなかった！ 追いつけなかった…。

メロス  
トモロヲ  
メロス  
トモロヲ  
…何？  
じゃあな！  
過去形だよ。…だってお前はもう…、俺にすら追いつけない。

トモロヲ、走り去る。  
雷鳴轟き、龍が慟哭する。  
一瞬、龍の影が大きく映る。  
頼道が待ち受ける。

頼道  
メロス  
頼道  
メロス  
頼道  
メロス  
…来たか。  
…頼道。何故ここに…。  
帰宅は、ドラマだ。  
何故まだここにいるッ！！  
「まだここにいる」のは、…お前の方だ。  
…何だと？  
メロス、もつと楽しめ。帰宅は…、ドラマだ。  
ドラマなどない！ あるのは退屈な日常だ！ あるのはこの世の不条理だ！ さげすみ、カースト、理不尽、不条理、そこにあるは不条理！！

雷鳴。

頼道  
メロス  
…そんなに学校が嫌いか。  
…そんなに理由じゃ無い！！

たくさん頼道が現れる。

頼道2  
メロス  
頼道3  
そんなに学校が嫌いか。  
違っ！  
そんなに学校が嫌いか。

メロス  
頼道4  
メロス  
頼道5  
頼道6  
頼道7  
頼道8  
頼道9  
頼道10  
頼道達  
違っ！  
そんなに学校が嫌いか。  
そんな理由じゃない！  
そんなに学校が嫌いか。  
嫌いか。  
嫌いか。  
学校が嫌いか。  
嫌いか。  
そんなに学校が嫌いか。  
嫌いか。

頼道達、合体していき、竜になる。  
竜の咆哮。

メロス  
頼道  
メロス  
…違っ！！  
…メロス。俺とお前は似たもの同士だ。帰りたくなる気持ちはよく分かる。  
馬鹿を言うな！ 俺は、誇り高き第一帰宅部！ 帰りたくて帰るのではないのだ！ 帰らざるを得ないのだ！ 帰るより他にないのだ！ 俺が帰らなければならないのだ！ 帰らなければ…、抗えないのだ！

頼道  
メロス  
頼道  
メロス  
…メロス…、建前はよせ。  
知ったような口をきくな！  
メロス、共に放課後を生きよう！  
…放課後を生きるだど？  
そうだ。放課後はドラマだ。放課後こそが、いや、放課後だけは…、俺たちの時間だ。

メロス  
頼道  
メロス  
…何？  
放課後は、お前達の時間だ。

頼道  
メロス  
頼道  
…何？  
俺とお前とは違っ。お前らと…、俺たちとは違っ！  
俺たち？

龍の咆哮。

メロス、走り去る。  
雷鳴と、より強くなつていく嵐。

## #10 円陣やいざ演じんや 演人や

音楽と共に、真中一行が現れる。

被———服室！

被服室に到着すると、マネキン達が現れる。

真中  
何だこれえ！？

撫子  
被服室に眠る武器を手にするためには、マネキンの真似をしなきゃいけない！

真中  
マネキンの真似！？  
マネキンリーダー  
レッツチャレンジ！

マネキン達、様々なポージングをする。

最初は変なポージングだったが、徐々にモデルのように格好良いポージングを始める。

イー・ショウが現れる。

イー  
いいわねえ、いいわねえー。

真中  
え？

イー  
あなた、いいわねえー！

真中  
ありがとうございます！

イー  
私は服飾の武器、イー・ショウ。龍の攻撃にも負けない、素敵な服を纏わせてあげる。

真中  
ありがとうございます！

撫子  
次なる武器は、木工室のナグ・リタルオーとマル・ノーコ。

真中  
木———工室！

木工室に到着すると、棟梁とその一派が現れる。

棟梁

一派

棟梁

一派

棟梁

一派

真中

撫子

真中

撫子

棟梁

真中

棟梁

真中

棟梁

真中

棟梁

真中

棟梁

愛葉か

棟梁

真中

棟梁

真中

棟梁

真中

一同

せいやっ！

はっ！

せいやっ！

はっ！

せいやっ！

はっ！はっ！はっ！

な、何ですか、これ！？

物作りの武器を守るのは、謎の棟梁とその一派。

意味が分かりません。

頑固者集団よ。気を付けて。

てやんでいっ！

うわあ。

彼らに認められないと、武器は手に入らないわ。

くそう！ やってやる！

てやんでいっ！

てやんでいっ！

いよおー！

ぼんっ！

てやんでいっ！

てやんでいっ！

いよおー！

ぼんっ！

てやんでいっ！

てやんでいっ！

いよおー！

ぼんっ！

♪てやんでいっ、てやんでいっ、いよおー、ぼんっ、てやんでい、てやんでい、いよおー、ぼんっ♪

棟梁と真中の掛け合いにはリズムが生まれていく。

一派も巻き込んで、徐々に楽しげに。

そう！ 一緒に一つのものを生み出してこそ、認められるのよ！



ナグ・リタルオー（＝名栗）と、マル・ノーク（＝乃子）が現れる。

ナグ・リタルオーだ。

マル・ノークよ。私達が仲間になればもう大丈夫。何だって作ってやるよ。

頼もしい！

さあ、いよいよ最後の武具ね！

遂にここまで来ましたね！

最後の武具は体育館ステージに眠る、シャー・オメイ！

シャー・オメイ！

よーっし、はいよいよ！

体育館ステージ！

体育館ステージに到着すると、音楽が消える。

真中  
あれ？

ステージ上では仕込みが行われている。

名栗  
釘足んねーぞー。

乃子  
足場しっかり固定ねー。

京子  
音響レベル合わせオッケーです。

祥子  
みんなー、着替えあつちに置いたからねー。

第三帰宅部員  
はーい。

撫子  
準備出来た人から報告してねー！

第三帰宅部員  
はーい。

真中  
…あれ？

シャオ  
ニーハオ。

真中  
シャー・オメイ。

シャオ  
シャー・オメイじゃないよ、シャオメイだよ。

真中  
あれ？…シャオメイ！

シャオ  
うん。

真中  
番人は？

シャオ  
あー、うーん、このみんなでどう？  
（見回して）ここ…。

真中  
もうみんな、真中のこと認めてるよ。

真中  
…うん！

真中  
先輩！

撫子  
先輩！

真中  
どうとう本番！

真中  
はい！

真中  
真中、緊張してる？

真中  
してない！

真中  
してるよ。

真中  
してる！

真中  
…大丈夫。私が照らしてあげる。

京子  
私も、サポートするから。

真中  
おんきよー。

真中  
暴れて来いよ。

名栗  
先輩。

真中  
頑張つてねー。

祥子  
はい！

真中  
じゃあみんなー、円になつてー。

夢  
第三帰宅部員一同、円陣を組む。

夢  
…それでは。

夢  
雰囲気が一変し、空間は研ぎ澄まされて。

夢  
本番です！

夢  
はい！

夢  
やれることは全てやったはず！

夢  
はい！

夢  
練習の成果を存分に出しましょう！

夢  
はい！

夢  
絶対に感動を届けましょう！

第三帰宅部

夢

第三帰宅部

夢

第二帰宅部  
夢  
第三帰宅部

はい！  
……（大きく息を吸って）いくぞー！  
おー！！

踏み込んだ勢いのまま、一同、龍を形作って行く。  
音楽と、龍の咆哮。

### #11 走る君 不条理抱き 逃げる戦う

龍  
乱雲立ち込み、横殴りの風。風がうねれば龍の息吹。雨屋根を打ち、遠く稲光。神が鳴らすは龍の声！ いかなるドラマがそこにある！ いかなるドラマがそこにある！

雷鳴。  
荒れ狂う龍が旋回する中、メロスが走っている。

メロス  
俺は走っていた。

龍のささやき  
何のために。何のために。

メロス  
帰るために走るのだ。

龍のささやき  
どこへ帰る。どこへ帰る。

メロス  
帰るべき場所に帰るのだ！

龍のささやき  
それはどこだ。それはどこだ。

どこも何もない！ 帰らなければならぬのだ。俺は帰らなければならぬのだ。第一帰宅部として、否！ 一人の人間として、俺は帰るのだ。  
何のために。何のために。何のために。

龍のささやき  
頼道

メロス  
逃げるため。

違う！…帰りたい帰るのではないのだ！ 帰らざるを得ないのだ！ 止められるものなら止めてみる。俺は決して止まりはしない。俺の帰宅は、止まらない……！

雷鳴。

龍  
メロス

メロス、共に放課後を生きろ！  
俺は帰る！

頼道

メロス！  
そんなに学校が嫌いか。

メロス

……そんな理由じゃ無い！

頼道

メロス。俺とお前は似たもの同士。そして俺は…、学校が嫌いだ。やめろ！

龍、咆哮と共に分解されていく。

頼道2

そんなに学校が嫌いか。

メロス

違う！  
そんなに学校が嫌いか。

頼道3

そんなに学校が嫌いか。

メロス

そんなに学校が嫌いか。

頼道4

嫌いか。

メロス

嫌いか。

頼道5

嫌いか。

頼道6

嫌いか。

頼道7

嫌いか。

頼道8

嫌いか。

頼道9

嫌いか。

頼道10

嫌いか。

頼道達

嫌いか。

分解されたにも関わらず、龍の咆哮。  
分解された頼道達は、メロス達となる。  
メロス達、荒れ狂う龍へと変わっていく。

一緒にするな！ 俺とお前は違う！  
学校が嫌いだ。

嫌いだ。

さげすみ。

カースト。

理不尽。

不条理。

メロス7

メロス達  
メロス  
メロス達  
メロス8  
メロス9  
メロス10  
メロス達  
メロス  
メロス2  
メロス3  
メロス4  
メロス5  
メロス6  
メロス7  
メロス8  
メロス9  
メロス10  
メロス達

そこにあるは不条理！！  
戦わなければならない！  
ならない！

俺が！  
俺が！  
俺が！

他の誰でもない！

俺が！

水兵リーベ。

僕の船！

助動詞活用！

不等式！

集団生活！

団体行動！

校歌斉唱！

シャトルラン！

夢に希望に将来未来！

思想矯正、ネガティブ禁止、クラスLINEに強制加入、自撮りのアイコン、つけまつげ、間違いだらけの自己主張、愛想笑いの

アイロニー、学校生活楽しくて、吐き気催す昼休み！

これが俺たちの負の連鎖！俺たちにとって学校が！忌むべき場

所である限り！この怨嗟は止まりはしない！俺の帰宅は止まら

ない！止められるものなら止めてみる！止められるものなら！

止めてくれ！

放課後だ！！

(鳴き声)

メロス、放課後はドラマだ！放課後こそが、いや、放課後だけは、

俺達の時間なんだ！！

(鳴き声)

違わない！

(鳴き声)

メロス…、放課後に俺を探せ！

(鳴き声)

放課後に…、ドラマを探せ！

龍(IIメ達)

龍の咆哮。  
雷鳴と、より強くなっていく嵐。

メロス

乱雲立ち込み、横殴りの風。風がうねれば龍の息吹。雨屋根を打ち、遠く稲光。神が鳴らすは龍の声！いかなるドラマもそこになり！いかなるドラマもそこになり！そこにあるのはこの世の不条理！音も無ければ光もない！夢も無ければ希望もない！いかなるドラマもそこになり！いかなるドラマもそこになり！消えろ！消えろ！何もかも消えろ！目の前から教室から学校から世界から！全て消えろ！

音楽も、光も、否定されていって。

メロス

己の無力さを恨め！この世の不条理と共に、消えろ！第二帰宅部エース、佐藤頼道！

全ての音、光が奪われる。

**#12 より道や 不条理穿て 第二帰宅部**

否！

いかなるドラマの幕開けか！

何！？

頼道を照らす光だけが、消えない。

音楽。

メロス

…何故だ。…何故消えない！お前の光は！何故消えない！！何なんだこの音楽はああ！…答えろ！何をした！お前は一体何なんだ！！第二帰宅部エース、佐藤頼道いい！

撫子と真中、そして武器達が現れる。

ギョーン  
シヤール

音は逆境をも跳ね返す。  
光、闇をも照らす。

ナグ  
クーサ

築き上げるは確固たる明日。  
言葉の羅列は意志となる。

真中  
頼道

荒れ狂う龍よ！ 私たちが相手よ！  
俺たちは第三帰宅部。俺達の帰宅は、止まらない！ 俺たちのドラマは、決して奪われない！

撫子と武具達が、巨大な虎となっていく。

真中  
頼道

頼道。  
よお真中。

真中  
頼道

私が倒すのに。

真中  
龍

まだまだ主役は譲らねえよ。  
もー。

真中  
頼道

(鳴き声)  
怒ってる。

真中  
頼道

怒らせたんだ。

真中  
頼道

どうするの？ 何になればいい？ スフィックス？ ケルベロス？  
何言ってるんだ。龍を撃つのは、虎しかないだろ。

真中  
頼道

合点承知の助。  
頼道と真中も、虎となる。

真中  
頼道

龍虎相撃ち、両獣の咆哮。  
肉裂け、剥がれ落ち、血は飛び散る。

真中  
頼道

互いに首だけになっても尚、闘い続ける。

メロス  
頼道

頼道…。

メロス  
頼道

現実、かくも無情だ。強き者、ひとたびその牙をむけば、弱き

メロス  
頼道

者は、ひれ伏すしかないんだ。お前には分かるまい！ 何も出来ない弱者の心など、お前に分かるはずもあるまい！！

メロス  
頼道

分かるさ。俺とお前は似た者同士。逃げたくなくなる気持ちは、分かる。

メロス

ふざけるなあ！！ 俺は…、お前とは違う！ お前は…、俺とは違う…！！ お前は強き者だ！ この日常に溶け込むことの出来るお前と、…俺とは違うんだ！

メロス  
頼道

違わない！ メロス。どんな日常も、ドラマに変えるんだ！  
やめろ…。

メロス  
頼道

俺とお前は似たもの同士。  
頼む…。

メロス  
頼道

俺とお前は同じだ。

メロス  
頼道

やめてくれ…！！

メロス  
頼道

何も、違ってなんかいない。

メロス  
頼道

頼むから…、違っていてくれよ…！！

メロス  
頼道

メロス、駆け出す。  
皆がメロスを追って駆ける。

メロス  
頼道

メロス！

メロス  
頼道

うおおおおお！ 俺は走った！ 何のために走ったのか！ 逃げるためだ。第一帰宅部として、否！ 一人の人間として、俺は逃げるのだ！ 立ち止まることは出来ない！ 逃げるのだ！ 逃げるしかないのだ！ 俺は逃げるしかないのだ！ 俺は逃げなければならぬのだ！ 逃げたくて逃げるのではないのだ！ 逃げざるを得ないのだ！！ 非力で矮小なこの俺が、この世の中に立ち向かうには、逃げるしかないのだ！

メロス  
頼道

メロスを追っていた一人、浅木夢が進み出る。

メロス  
頼道

逃げて逃げて逃げて。それでも逃げた先には、一体何が待っているんだらうね。

メロス  
頼道

貴女は…。

メロス  
頼道

浅木夢。久しぶりだね。

メロス  
頼道

二人の立ち位置が入れ替わり、回想が始まる。

メロス  
頼道

ねえ、そこな君。ねえ。

メロス  
頼道

僕ですか？

メロス  
頼道

ねえ、そこな君。ねえ。

メロス  
頼道

僕ですか？

夢 1年生？

メロス はい。

夢 部活は決めた？

メロス いえ、まだ。

夢 ウチの見学、来ない？

メロス どこですか？

夢 私達、第二帰宅部。

メロス 第二帰宅部？

夢 そう。去年作ったばかりの部。

メロス 何する部なんですか？

夢 放課後のアドベンチャーを求める部。

メロス 何ですか、それ？

夢 帰宅部は、ドラマよ。

メロス 意味が分からないです。

夢 気が向いたら遊びに来て。あなたを待ってるわ。アドベンチャーがね。

メロス 倒置法…。

メロス そして立ち位置も戻り、現在に戻る。

夢

あの時、君は来てくれなかったね。だから今度こそ、観て。私たちのアドベンチャーを。感じて。私たちの想いを。…待ってるから。

メロス 待つな…。

夢 浅き夢見し酔いもせず。ここは、夢と現が混ざる場所。そして今…、現実へと帰る！

メロス

夢が合図する。

メロスを追っていた人物達、始まりのシーンと同じ立ち位置へ。

全員、走り続ける。

メロス

ブザーが鳴る。

客電アウト。

高まる緊張感。

いざ、開演！！

夢

夢

夢

夢

真中がメロスの近くに進み出て。

真中 私さ、まだ入ったばかりなんだよね。

メロス …。

真中 だけどはつきり言えることがある。演劇してなかった頃よりも、自分のことが好きだったこと！私、自分に何の取り柄もないと思

ってた。何するでもなく家に帰って、変わらない毎日を送って…。

それが当然だと思ってた…でも今！夢中になって追い求めるものがある！それだけでもう！毎日が楽しくて仕方ない！ねえ、

見て。私たちの姿。

真中、走り出す。

夢が進み出て、走り出す。

本番は不安。緊張。ワクワク。ドキドキ…。むき出しの照明コード、大きなスピーカー、ロボロボの台本。そのどれもが愛らしく、

格好良くて仕方ない。この本番が終わったら、みんなでカラオケに行こう。大きな声で歌って、喉を潤らすんだ。

次々と進み出て、走り出していく。

メロスも走り出すが、どんどん追い抜かされていく。

私が照らした光で輝くみんなが好き！

私の音に乗って、みんなの感情が高まる！

みんな飛び跳ねろ！俺たちの装置は頑丈だ！

みんなに託したこの想い！伝われメッセージ！

舞台の上では、違った私がそこにいる！

滑ったって構わない！俺を見てくれる人がいる！

ゲス役に賭けた3年間！一片の悔い無し！

右に同じ！

先輩格好良すぎです！

マイクの言葉に続き、その他の第二帰宅部員達全員が、それぞれ自由に演劇に対する想いを吐露する。

マイク

熊沢

猿飛

速見

撫子

草田男

名栗

京子

シャオ

マイク

熊沢

猿飛

速見

頼道

見ろ！メロス！これが俺たちの帰宅だ！それぞれが、自分の居場所へと帰るんだ！見ろ！この表情を！聞け！この声を！感しろ！この気持ち！俺たちは第二帰宅部！帰宅は！ドラマだ——！！

全員

人々が散ると、メロスが走っている。

逃げていたはずが、何時の間にか追いかけている。

メロス

第三帰宅部エ

——ス！佐藤頼道

——！！

幕

【脚注】

※1 中村草田男の句「降る雪や 明治は遠くなりけり」が本歌。

※2 太宰治「走れメロス」が背景にある台詞。

【参考】

・太宰治「走れメロス」